

研究業績目録

1. 著 書 - 1

作業療法学専攻 山根 寛

書 名 (著 者 名 及 び 共 著 者 名)	発 行 所	発行年
(1) 著 書		
1. 絵画. 作業—その治療的応用—, 日本作業療法士協会編著, 164-167	協同医書出版社	1985
2. 絵画. 作業療法学全書第2巻基礎作業学, 日本作業療法士協会編著, 307-315	協同医書出版社	1990
3. リハビリテーション解説辞典, 村地俊二他編 (項目分担執筆)	中央法規出版	1990
4. 躁うつ病. 作業療法—心身障害に対するアプローチ—下巻, 加藤伸勝他編集, 222-248	創造出版	1991
5. 小集団での実践を通して. 小集団体験—出会いと交流のプロセス—, 松井紀和編著, 43-50	牧野出版	1991
6. 生活と日常生活活動・食事・排泄・起居移動・入浴・整容. 作業療法学全書第10巻日常生活活動, 木村信子・山根 寛編著, 11-28・57-81・81-122・123-158・158-183・184-207	協同医書出版社	1994
7. 治療構造論. 作業療法学全書第5巻精神障害, 日本作業療法士協会編著, 189-206	協同医書出版社	1994
8. 作業療法学全書題12巻作業療法関連用語解説, 日本作業療法士協会編著 (項目分担執筆)	協同医書出版社	1996
9. 精神障害者の生活を支える, 前田洋子・山根 寛・内藤清・香山明美, 1-41	協同医書出版社	1997
10. 精神障害と作業療法, 山根 寛 (単著), 1-210	三輪書店	1997
11. 作業療法と園芸療法, 山根 寛 (単著), 1-60	園芸療法研修会	1997
12. 作業療法の移行対象的機能と試行探索を促す援助. 作業療法事例集, 日本作業療法士協会編, 248-253	協同医書出版社	1998
13. ひとと作業・作業活動, 山根 寛編著, 1-167	三輪書店	1999
14. 学びやすい精神保健, 辻元弘・小林豊生編 (項目分担執筆), 53-66	金芳堂	1999
15. 作業療法学全書改訂第2版作業療法技術論10日常生活活動, 早川宏子編集 (分担執筆) 64-68・91-92・117-118	協同医書出版社	1999
16. 作業療法学全書改訂第2版作業療法技術論5精神障害, 富岡詔子編集 (分担執筆), 60-69	協同医書出版社	1999
17. 作業療法学全書改訂第2版作業療法技術論2基礎作業学, 鷲田孝保編集 (分担執筆), 154-161	協同医書出版社	1999
18. 作業科学, 佐藤 剛監訳 (分担訳), 461-466・467-472	三輪書店	1999
19. ひとと集団・場, 山根 寛編著, 1-118・144-160, 161-207	三輪書店	2000
20. 分裂病の治療ガイドライン, 「精神科治療学」編集委員会 (分担執筆), 209-213	星和書店	2000
21. 精神障害リハビリテーション学, 蜂矢英彦・岡上和雄監修 (分担執筆), 264-270	金剛出版	2000
22. 食べることの障害とアプローチ, 山根 寛・加藤寿宏編著	三輪書店	2002
23. 精神科リハビリテーション学, 精神保健福祉士養成講座編集委員会 (分担執筆), 118-124	中央法規出版株式会社	2002
24. 学びやすい精神保健第2版, 辻元弘・笹野友寿編 (項目分担執筆), 59-73	金芳堂	2002
25. 精神障害と作業療法第2版, 山根 寛 (単著)	三輪書店	2003
26. 作業—その治療的応用—. 改訂第2版, 日本作業療法士協会編集 (分担執筆), 105-112, 121-129	協同医書出版社	2003
27. 園芸リハビリテーション: 園芸療法の基礎と実践, 山根 寛他著, 菅由美子企画	医歯薬出版	2003
28. 移ることの障害とアプローチ, 山根 寛編著, 2-15	三輪書店	2004
29. 精神看護エキスパート5: 精神科リハビリテーション看護, 山根 寛責任編集・著, 18-30, 32-38, 154-159, 185-189	中山書店	2004
30. 最新医学大事典第3版(分担執筆), 後藤 稠編集代表, N式精神機能検査~投影的作業の40項目,	医歯薬出版株式会社	2005
31. ひとと作業・作業活動改訂2版, 山根 寛(単著)	三輪書店	2005
32. 精神看護エキスパート13: 精神看護と関連技法, 山根 寛責任編集・著, 1-13, 111-119	中山書店	2005
33. 司法精神医療 (分担執筆), 85-90, 254-258	中央法規	2005
34. 新クイックマスター「精神看護学」, 313-317	医学芸術社	2006
35. 精神看護エキスパート16: リエゾン精神看護, 山根 寛責任編・著, 48-56	中山書店	2006
36. 伝えることの障害とアプローチ, 山根 寛編著, 2-20, 69-82	三輪書店	2006
37. 移ることの障害とアプローチ, 山根 寛編集, 2-15	三輪書店	2006
38. 精神科リハビリテーション学, 日本精神保健福祉士養成校協会編集 (分担執筆), 140-144, 145-146	中央法規出版株式会社	2006
39. 精神障害: 身体に働きかける作業療法アプローチ, 日本作業療法士協会編集 (分担執筆), 5-7	日本作業療法士協会	2006
40. ニューロングステイをつくらない作業療法のコツ, 日本作業療法士協会編集 (分担執筆), 6-8	日本作業療法士協会	2006
41. 精神保健福祉白書2007, 精神保健福祉白書編集委員会編集 (分担執筆), 188	中央法規	2006
42. 精神科リハビリテーション学, 日本精神保健福祉士養成校協会編集 (分担執筆), 140-144, 145-146	中央法規	2006

書 名 (著 者 名 及 び 共 著 者 名)	発 行 所	発行年
43. 精神障害作業療法－急性期から地域実践まで, 香山明美・小林正義・鶴見隆彦・編 (分担執筆), 2-23, 228-232, 233-237, 244-247	医歯薬出版株式会社	2007
44. ひとと音・音楽－療法として音楽を使う, 山根 寛編著	青海社	2007
45. ひとと集団・場改訂第2版, 山根 寛編著,	三輪書店	2007
46. 作業療法の詩, 山根 寛(単著)	青海社	2007
47. 精神保健福祉白書2008, 精神保健福祉白書編集委員会編集 (分担執筆), 177	中央法規	2007
48. 精神保健福祉白書2009, 精神保健福祉白書編集委員会編集 (分担執筆), 157	中央法規	2008
49. 治療・援助における二つのコミュニケーション, 山根 寛 (単著)	三輪書店	2008
50. 『専門医のための精神科臨床リュミエール』第4巻, 精神障害のリハビリテーションと社会復帰, 42-52	中山書店	2008
51. 作業療法の詩－ふたたび, 山根 寛(単著)	青海社	2008
52. 土の宿から「まなびや」の風がふく, 山根 寛・木村浩子	青海社	2009
52. 看護の技Update, 林優子・編 (分担執筆), 13-23	金芳堂	2009
53. ひとと植物・環境－療法として園芸をもちいる, 山根 寛編・著	青海社	2009
54. 認知症ライフパートナーの検定試験, 山根 寛編・著, 28-36, 78-90, 92-112, 163-172	中央法規	2009
55. 精神看護エキスパート5: 精神科リハビリテーション看護第2版, 山根 寛責任編集・著, 18-30, 32-38, 154-160, 185-186	中山書店	2009
56. 精神障害と作業療法第3版, 山根 寛 (単著)	三輪書店	2010
57. 認知症ライフパートナーの検定試験, 山根 寛編・著, 113-138, 139-158, 253-2622	中央法規	2010
58. 作業療法学全書改訂第3版作業治療学2精神障害, 富岡詔子, 小林正義編集 (分担執筆), 75-79, 149-167, 194-198, 308-315	協同医書出版社	2010
59. 専門医をめざす人の精神医学改訂第3版 (分担執筆)	医学書院	2011
60. 作業療法の知・技・理, 山根 寛 (単著)	金剛出版	2011
61. 冠難辛句, 山根 寛 (単著)	青海社	2011
62. 臨床作業療法, 山根 寛 (単著)	金剛出版	2013
63. ゆとりの京大生の大学論, 安達千李・他編 (分担執筆), 88-93	ナカニシヤ出版	2013
64. 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I, 日本精神保健福祉士養成校協会編集 (分担執筆), 188-194	中央法規	2014
65. 音楽療法を知る－その理論と技法, 宮本啓子・他編 (分担執筆), 175-181	杏林書院	2014
66. 精神障害作業療法－急性期から地域実践まで, 香山明美・小林正義・鶴見隆彦・編 (分担執筆), 2-16, 281-293, 301-305	医歯薬出版株式会社	2014
67. 目からウロコの作業料理の本: 作業療法覚書, 山根 寛 (単著)	三輪書店	2014
68. ひとと作業・作業活動新版, 山根 寛 (単著)	三輪書店	2015
69. 認知症ライフパートナー検定試験公式テキスト3級, 山根 寛編・著, 31-38, 80-92, 94-114, 169-178	日本コミュニケーション協議会	2016
70. 認知症ライフパートナー検定試験公式テキスト2級, 山根 寛編・著, 63-71, 123-138, 139-158, 261-2668	日本コミュニケーション協議会	2016
71. 認知症ライフパートナー検定試験公式テキスト2級, 山根 寛編・著	日本コミュニケーション協議会	2016

書 名 (著 者 名 及 び 共 著 者 名)	発 行 所	発行年
(2) 共同企画編集		
1. 手元に置きたい関連法規 (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 藤原 茂, 三浦香織, 遠藤伊豆美)	日本作業療法士協会	1993
2. 老人保健施設と作業療法 (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 藤原 茂, 三浦香織, 遠藤伊豆美)	日本作業療法士協会	1994
3. 使おう活かそう社会資源 (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 藤原 茂, 三浦香織, 遠藤伊豆美)	日本作業療法士協会	1994
4. 急性期の作業療法 (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 遠藤伊豆美)	日本作業療法士協会	1994
5. 手の外科の作業療法 (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 遠藤伊豆美)	日本作業療法士協会	1994
6. 脳卒中のセルフケア (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 遠藤伊豆美)	日本作業療法士協会	1995
7. 障害者・高齢者の住まいの工夫 (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 遠藤伊豆美)	日本作業療法士協会	1996
8. 発達障害児の姿勢指導 (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 遠藤伊豆美, 二木淑子, 高橋邦延, 繁野玖美)	日本作業療法士協会	1996
9. 使おう生かそう社会資源第2版 (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 遠藤伊豆美, 二木淑子, 高橋邦延, 繁野玖美)	日本作業療法士協会	1996
10. 障害児のための生活・学習具 (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 遠藤伊豆美, 二木淑子, 高橋邦延, 繁野玖美)	日本作業療法士協会	1996
11. アルコール依存症の作業療法 (鎌倉矩子, 杉原素子, 生田宗博, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 遠藤伊豆美, 二木淑子, 高橋邦延, 繁野玖美)	日本作業療法士協会	1997
12. 片手でできる楽しみ (二木淑子, 杉原素子, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 遠藤伊豆美, 繁野玖美, 守口恭子, 鈴木久義)	日本作業療法士協会	1998
13. 頭部外傷の作業療法 (二木淑子, 杉原素子, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 遠藤伊豆美, 繁野玖美, 守口恭子, 鈴木久義)	日本作業療法士協会	1998
14. 作業活動ア・ラ・カルト (二木淑子, 杉原素子, <u>山根 寛</u> , 守口恭子, 遠藤伊豆美, 繁野玖美, 鈴木久義, 三浦香織)	日本作業療法士協会	1999
15. OTが知っておきたいリスク管理 (I, II) (二木淑子, 杉原素子, <u>山根 寛</u> , 守口恭子, 遠藤伊豆美, 繁野玖美, 鈴木久義, 三浦香織)	日本作業療法士協会	2000
16. 発達障害児の遊びと遊具 (二木淑子, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 繁野玖美, 守口恭子, 鈴木久義, 大嶋信雄)	日本作業療法士協会	2001
17. 発達障害児のソーシャルスキル (二木淑子, <u>山根 寛</u> , 三浦香織, 繁野玖美, 守口恭子, 鈴木久義, 林佳子, 三井忍, 毛利史子)		2001
18. 作業療法士のためのハンドセラピー入門 (鎌倉矩子, <u>山根 寛</u> , 二木淑子)	三輪書店	2001
19. 発達障害と作業療法 [基礎編] (鎌倉矩子, <u>山根 寛</u> , 二木淑子)	三輪書店	2001
20. 発達障害と作業療法 [実践編] (鎌倉矩子, <u>山根 寛</u> , 二木淑子)	三輪書店	2001
21. 作業療法の世界 (鎌倉矩子, <u>山根 寛</u> , 二木淑子)	三輪書店	2001
22. 高齢者の作業療法 (鎌倉矩子, <u>山根 寛</u> , 二木淑子)	三輪書店	2003
23. 作業療法の世界改訂 (鎌倉矩子, <u>山根 寛</u> , 二木淑子)	三輪書店	2003
24. 精神看護エキスパート1: リスクマネジメント (坂田三允, 萱間真美, 櫻庭 繁, 根本英行, 松下正明, <u>山根 寛</u>)	中山書店	2004
25. 精神看護エキスパート2: 看護記録とクリニカルパス (坂田三允, 萱間真美, 櫻庭 繁, 根本英行, 松下正明, <u>山根 寛</u>)	中山書店	2004
26. 精神看護エキスパート3: 身体合併症の看護 (坂田三允, 萱間真美, 櫻庭 繁, 根本英行, 松下正明, <u>山根 寛</u>)	中山書店	2004
27. 精神看護エキスパート4: 長期在院患者の社会参加とアセスメントツール (坂田三允, 萱間真美, 櫻庭 繁, 根本英行, 松下正明, <u>山根 寛</u>)	中山書店	2004
28. 精神看護エキスパート6: 救急・急性期Ⅰ統合失調症 (坂田三允, 萱間真美, 櫻庭 繁, 根本英行, 松下正明, <u>山根 寛</u>)	中山書店	2004
29. 精神看護エキスパート7: 救急・急性期Ⅱ気分障害・神経性障害・PTSD・せん妄 (坂田三允, 萱間真美, 櫻庭 繁, 根本英行, 松下正明, <u>山根 寛</u>)	中山書店	2005
30. 精神看護エキスパート8: 精神科訪問看護 (坂田三允, 萱間真美, 櫻庭 繁, 根本英行, 松下正明, <u>山根 寛</u>)	中山書店	2005
31. 精神看護エキスパート9: ケアの評価とナースサポート (坂田三允, 萱間真美, 櫻庭 繁, 根本英行, 松下正明, <u>山根 寛</u>)	中山書店	2005
32. 精神看護エキスパート10: 高齢者の精神看護 (坂田三允, 萱間真美, 櫻庭 繁, 根本英行, 松下正明, <u>山根 寛</u>)	中山書店	2005
33. 精神看護エキスパート11: 精神看護と家族ケア (坂田三允, 萱間真美, 櫻庭 繁, 根本英行, 松下正明, <u>山根 寛</u>)	中山書店	2005

書 名 (著 者 名 及 び 共 著 者 名)	発 行 所	発行年
34. 精神看護エキスパート12：こどもの精神看護（坂田三允，萱間真美，櫻庭 繁，根本英行，松下正明， <u>山根 寛</u> ）	中山書店	2005
35. 精神看護エキスパート14：アルコール・薬物依存症の看護（坂田三允，萱間真美，櫻庭 繁，根本英行，松下正明， <u>山根 寛</u> ）	中山書店	2005
36. 精神看護エキスパート15：思春期・青年期の精神看護（坂田三允，萱間真美，櫻庭 繁，根本英行，松下正明， <u>山根 寛</u> ）	中山書店	2005
37. 精神看護エキスパート16：リエゾン精神看護（ <u>山根 寛</u> ，萱間真美・責任編集）	中山書店	2006
38. 精神看護エキスパート17：精神看護と法・倫理（坂田三允，萱間真美，櫻庭 繁，根本英行，松下正明， <u>山根 寛</u> ）	中山書店	2006
39. 精神看護エキスパート18：精神科薬物療法と看護（坂田三允，萱間真美，櫻庭 繁，根本英行，松下正明， <u>山根 寛</u> ）	中山書店	2006
40. 精神看護エキスパート19：患者の安全を守る看護技術（坂田三允，萱間真美，櫻庭 繁，根本英行，松下正明， <u>山根 寛</u> ）	中山書店	2006
41. 着る・装うことの障害とアプローチ， <u>山根 寛</u> 監修	三輪書店	2006
42. 精神看護エキスパート20：衝動性と精神看護（坂田三允，松下正明， <u>山根 寛</u> ・責任編集）	中山書店	2007
43. 精神看護エキスパート8：精神科訪問看護第2版（坂田三允，萱間真美，櫻庭 繁，根本英行，松下正明， <u>山根 寛</u> ）	中山書店	2009
44. 高次脳機能障害の作業療法（鎌倉矩子， <u>山根 寛</u> ，二木淑子）	三輪書店	2010
(3) 監 修		
1. 作業療法用語集（ <u>山根 寛</u> ）	日本作業療法士協会	1994
2. 作業療法白書2000-21世紀への序章-（ <u>山根 寛</u> ）	協同医書	2001

論 文 題 名 (著者名及び共著者名)	発 表 誌 名	巻号	頁 - 頁	発行年
1. 共同連想描画法-1- (山根 寛)	近畿作業療学会誌	4		1984
2. 老人病棟活動を振り返って (山出美鈴, 山根 寛)	近畿作業療学会誌	4		1984
3. 共同連想描画法-2-絵遊びによる遊びの場におけるグループの変化 (山出美鈴, 山根 寛)	近畿作業療学会誌	5	49- 51	1985
4. 共同連想描画法-3-絵遊びが描く対人関係 (山根 寛)	近畿作業療学会誌	5	52- 56	1985
5. 作業療法セミクローズドグループ-構造決定因子と治療因子について- (山根 寛, 若山 幸, 福永サダ子)	作業療法ジャーナル	23(9)	695- 700	1989
6. 発散的な意識化を促す描画の利用 (山根 寛)	作業療法	9(2)	124- 130	1990
7. 精神科作業療法とクライシス介入訪問 -被害妄想を持つ分裂病患者の場合- (山根 寛, 福永サダ子)	京都大学医療技術短期 大学部紀要	10	7- 15	1990
8. 臨床実習指導者の成長過程より-「きそい」の分析- (山根 寛)	作業療法ジャーナル	25(1)	46- 52	1991
9. 記憶を呼び戻したピアノの役割-自殺未遂後記憶を失った分裂病患者の 場合- (山根 寛)	作業療法	10(4)	327- 335	1991
10. 「ふれあう」生き方-地域で共に生きる- (山根 寛)	京都大学医療技術短期 大学部紀要別冊	4	13- 18	1992
11. 記憶を呼び戻したピアノの役割 -作業活動に関する仮説とピアノの機能- (山根 寛)	音楽療法	2	97- 106	1992
12. 精神科病棟における老人の集団作業療法-老年痴呆, 脳血管性痴呆, 慢性分裂病の混成グループの特徴と治療的意義 (山根 寛, 山出美鈴, 井上鉄男, 上原映子, 島 宏和, 堀 昌代)	作業療法ジャーナル	26(7)	533- 540	1992
13. 作業療法における物の利用-術後歩行困難となった接枝分裂病患者- (山根 寛)	作業療法	11(3)	274- 281	1992
14. 退行現象を伴う寛解過程における作業活動の力動的観点からみた役割- 精神分裂病少女の寛解過程より- (山根 寛)	作業療法	12(3)	229- 237	1993
15. ヒステリー患者との関わり-作業活動がもたらす心理的距離- (梶原香里, 山根 寛)	京都大学医療技術短期 大学部紀要	13	51- 58	1993
16. デイケアにおけるプログラムの治療構造についての考察-並行して行わ れるプログラム- (西山靖子, 山根 寛)	京都大学医療技術短期 大学部紀要	13	59- 63	1993
17. 作業療法過程にみられるダブル・バインド-主体性を損なわない関わり を求めて- (山根 寛)	作業療法	12(4)	296- 302	1993
18. 精神科作業療法教育における早期臨床体験 (梶原香里, 山根 寛)	作業療法	13(1)	64- 71	1994
19. 作業療法学科学生のパーソナリティと教育に関する研究 (山根 寛, 木村信子, 松本雅彦, 梶原香里)	京都大学医療技術短期 大学部紀要別冊	6	42- 54	1994
20. 精神科病棟における痴呆老人に対する集団作業療法の効果 (山根 寛, 井上鉄男, 島 宏和, 堀 昌代, 徳永修宗)	作業療法ジャーナル	28(6)	483- 490	1994
21. 町の中の小さな畑から-慢性老人分裂病者を支える- (山根 寛, 梶原香里, 徳永修宗)	作業療法	13(3)	224- 233	1994
22. 精神科作業療法に対する適正治療単位について (山根 寛)	作業療法ジャーナル	28(9)	740- 747	1994
23. 身体障害者療護施設における作業療法の役割 (岩城千春, 山根 寛)	作業療法	13(5)	416- 421	1994
24. 作業療法と園芸-現象学的作業分析- (山根 寛)	作業療法	14(1)	17- 23	1995
25. 分裂病障害にとっての集団と場 (山根 寛)	作業療法ジャーナル	29(2)	88- 93	1995
26. 作業療法の現状と課題 (山根 寛, 小西紀一, 早川宏子, 小野 泉, 梶原香里, 加藤寿宏)	京都大学医療技術短期 大学部紀要別冊	7	50- 60	1995
27. 精神科デイケアの転機-認可条件, 認可施設数の推移と現状より- (山根 寛)	作業療法ジャーナル	29(7)	532- 537	1995
28. 障害を越えて生活を支える-作業療法士の立場から- (山根 寛)	病院・地域精神医学	37(1)	98- 101	1995

論 文 題 名 (著者名及び共著者名)	発 表 誌 名	巻号	頁 - 頁	発行年
29. 精神障害に対する作業療法評価の歴史と現状 (山根 寛)	精神科診断学	6(3)	305 - 314	1995
30. 精神科作業療法とチームワークー医学モデルとの比較からー (山根 寛)	作業療法	14(4)	308 - 314	1995
31. やっと迎えたデイケアの転機ー承認条件, 承認施設数の推移と現状より (山根 寛)	病院・地域精神医学	37(2)	162 - 167	1995
32. 精神医療の陥穽と作業療法 (山根 寛)	京都大学医療技術短期 大学部紀要	15	13 - 19	1995
33. 精神障害者の社会生活援助ー街で暮らす, 共に暮らすー (山根 寛)	作業療法	15(1)	30 - 34	1996
34. 精神科長期在院者との関わりー病棟訪問の形をとった作業療法の試みー (梶原香里, 山根 寛, 松本雅彦)	作業療法	15(2)	149 - 155	1996
35. 精神障害構造と作業療法モデル (山根 寛)	作業療法	15(5)	434 - 443	1996
36. 精神疾患, 障害構造モデルについて (山根 寛)	京都大学医療技術短期 大学部紀要	15	13 - 19	1996
37. 医療技術短期大学部学生のパーソナリティと教育に関する研究②ー質問 紙法性格検査を用いてー (菅佐和子, 任 和子, 池本正生, 浅川康吉, 山根 寛)	京都大学医療技術短期 大学部紀要別冊	8	40 - 47	1996
38. S S T (生活技能訓練) と作業療法 (大橋秀行, 山根 寛)	作業療法	15(1)	4 - 8	1996
39. 精神障害者地域生活支援事業について (山根 寛)	作業療法	16(2)	94 - 97	1997
40. 精神障害に対する疾患・障害構造モデル (山根 寛)	病院・地域精神医学	39(4)	360 - 365	1997
41. 集団の治療的利用, その効果と陥穽ー作業活動を介する集団療法の経験 よりー (山根 寛)	集団精神療法	13(2)	145 - 149	1997
42. 「ふれない」ことの治療的意味ー汚言に葛藤する患者の対処行動と自己 治癒過程よりー (山根 寛)	作業療法	16(5)	360 - 367	1997
43. 精神障害者の作業遂行能力と就労 (山根 寛)	産業精神保健	5(4)	306 - 307	1997
44. 障害特性に応じた作業活動の利用 (山根 寛)	精神障害とリハビリテ ーション	1(1)	48 - 55	1997
45. ことばを超えたコミュニケーション (山根 寛)	京都大学医療技術短期 大学部紀要別冊	10	2 - 9	1998
46. 集まり, 集めることの利用ー作業活動を介する集団の概要ー (山根 寛)	作業療法	17(3)	177 - 180	1998
47. 境界例に対する作業療法の原則 (山根 寛)	作業療法ジャーナル	32(6)	585 - 588	1998
48. 作業療法における「つたわり」ーことばを超えたコミュニケーションー (山根 寛)	作業療法	17(6)	477 - 484	1998
49. 園芸活動を用いる (山根 寛)	作業療法ジャーナル	32(12)	1109 - 1112	1998
50. 作業療法における臨床教育のあり方 (山根 寛, 小西紀一, 赤松智子, 小野 泉, 加藤寿宏, 腰原菊恵, 早 川宏子)	京都大学医療技術短期 大学部紀要	18	15 - 23	1998
51. WHO国際障害分類改訂と作業療法 (山根 寛)	作業療法	18(1)	4 - 9	1999
52. パラレルな場 (トポス) の利用 (山根 寛, 腰原菊恵, 梶原香里)	作業療法	18(2)	118 - 125	1999
53. 対象関係の変化と二面性への配慮ー導入期に病室を訪問した症例ー (腰原菊恵, 山根 寛)	作業療法	18(2)	111 - 117	1999
54. 自由参加の作業療法の治療効果ー治療構造の観点から (梶原香里, 山根 寛)	作業療法	18(3)	212 - 217	1999
55. 原点に回帰する近未来の作業療法ー作業療法の昨日・今日・明日ー (山根 寛)	最新精神医学	4(2)	129 - 135	1999
56. こころの病いの理解と援助ー障害論の視点からー (山根 寛)	作業療法	18(5)	389 - 392	1999
57. 金銭の授受を伴う作業について (山根 寛)	作業療法	18(5)	344 - 351	1999

論 文 題 名 (著 者 名 及 び 共 著 者 名)	発 表 誌 名	巻 号	頁 - 頁	発 行 年
58. こころの病いともなう生活の障害と作業療法の評価 (山根 寛)	作業療法ジャーナル	33(12)	1140-1143	1999
59. 精神病院におけるリハビリテーション; その萌芽, 変性, 混乱, 転生, 原則 (山根 寛)	病院・地域精神医学	42(4)	417-422	1999
60. 地域生活支援センターの現状と課題-京都市で初めての支援センター活 動より- (腰原菊恵, 山根 寛, 木村 正, 木村節子)	京都大学医療技術短期 大学部紀要	19	33-38	1999
61. 精神障害者をとりまく環境-ノーマライゼーションをめざして- (山根 寛)	京都大学医療技術短期 大学部紀要別冊	12	1-7	2000
62. 作業療法の盛衰に映る精神障害者の尊厳 (山根 寛)	精神医療	19	61-66	2000
63. 臨床作業療法教育-作業療法の臨床モデルから (山根 寛)	作業療法	19(5)	409-412	2000
64. からだの声に耳を傾けて聴くこころの声-身体化症状によりADL全介助 となった少女の回復過程より- (山根 寛, 腰原菊恵, 梶原香里)	作業療法	19(6)	546-553	2000
65. 精神保健領域における連携-なぜ連携が根づかないのか?- (山根 寛, 石井敏弘)	精神障害とリハビリテ ーション	4(2)	143-149	2000
66. 作業活動の精神機能, 身体機能への影響について-STAI, NK活性を用い た定量的評価の試み, 第一報- (高原世津子, 高橋清之, 山根 寛, 小西紀一, 中村孝志)	作業療法	20(1)	52-59	2001
67. 障害構造モデルIMMDの概念と応用: 国際障害分類ICIDHに基づいた実践 モデルの提唱 (山根 寛)	作業療法	20(2)	145-153	2001
68. 作業療法における依存と分離について-見捨てられ不安を抱く症例との 関わりから- (腰原菊恵, 山根 寛)	作業療法	20(3)	224-231	2001
69. 精神障害に対する作業療法の援助と効果指標-作業をいとなみ, 作業が つむぐ- (山根 寛)	作業療法ジャーナル	35(3)	192-197	2001
70. Interaction Model Of Mental Disability (IMMD) based on ICIDH (Hiroshi Yamane, Tshihiko Kinoshita)	Kawasaki Journal of Me dical Welfare	7(1)	55-64	2001
71. こころの移植と再生-豊かで貧しい時代の落とし穴- (山根 寛)	健康人間学	13	10-15	2001
72. マネジドケアと作業療法-市場原理に揺れるアメリカの作業療法-	作業療法	20(3)	208-212	2001
73. 精神障害者の家族が置かれている現状; 家族の支援とエンパワーメント (原田小夜, 山根 寛)	京都大学医療技術短期 大学部紀要	21	41-48	2001
74. An Interactional Model of Mental Disability (IMMD) Based on the Internati onal Classification of Functioning and Disability (ICIDH-2) (Yamane H, Kinoshita T)	Asian Journal of Occu pational Therapy	1(1)	1-11	2001
75. 過渡期にある精神科デイケア-問われるその機能と役割- (堀内久美子, 山根 寛)	作業療法	21(2)	102-108	2002
76. 私の作業療法地図と21世紀の展望-源流, 黎明, 形骸, 新生, 輪廻, 眺望- (山根 寛)	作業療法	21(5)	405-410	2002
77. 地域生活支援センターにおけるADL支援の連携 (腰原菊恵, 山根 寛)	作業療法ジャーナル	37(6)	576-579	2003
78. 集団療法の成り立ちと作業療法 (山根 寛)	作業療法ジャーナル	37(8)	770-775	2003
79. 社会機能のいくつかのアスペクト (山根 寛)	精神科治療学	18(9)	1015-1020	2003
80. 五官をひらき, 五感に聴く-作業療法における関わりと身体- (山根 寛)	治療の聲	5(2)	19-26	2003
81. 作業療法の教育・研究における臨床の場に関する現状と課題 (山根 寛, 腰原菊恵, 小西紀一, 種村留美, 赤松智子, 加藤寿宏, 小 野 泉, 田原明夫)	京都大学医療技術短期 大学部紀要	23	93-103	2003
82. 幻想と現実の分離・再統合における作業療法の機能-分裂病性強迫障害 ・認知障害の事例より- (山根 寛)	作業療法	23(2)	125-132	2004
83. 創作活動によるセルフコントロールプログラム-精神科デイケアにおけ る試みと事例を通して- (山根 寛, 腰原菊恵, 服部裕子, 村上貴栄, 木下利彦)	作業療法	23(6)	539-548	2004

論 文 題 名 (著者名及び共著者名)	発 表 誌 名	巻号	頁 - 頁	発行年
84. アスペルガー障害(症候群)と作業療法アプローチ (山根 寛)	精神認知とOT	2(2)	110- 114	2005
85. 認知症高齢者が人形を抱くことの意味 (親松恵子, 畑野相子, 山根 寛)	精神認知とOT	2(4)	336- 341	2005
86. 神経性無食欲症に対する作業療法の役割-若年神経性無食欲症患者との 関わりから (腰原菊恵, 山根 寛)	作業療法	24(5)	484- 492	2005
87. 神経性無食欲症に対する作業療法の関与 (腰原菊恵, 山根 寛)	作業療法	25(2)	124- 134	2006
88. 伝える・伝わる-コミュニケーションのしくみ- (山根 寛)	精神認知とOT	2(2)	190- 194	2006
89. どうして話さないの-緘黙症 (宮田千恵子, 山根 寛)	精神認知とOT	2(2)	199- 203	2006
90. 在宅療養中の関節リウマチ患者に対する園芸療法の可能性について (丸山恵利加, 山根 寛, 浅野房世)	精神認知とOT	3(4)	339- 344	2006
91. コミュニケーションとしての作業・身体 (山根 寛)	作業療法	25(5)	393- 400	2006
92. 泣く・笑う-悲哀の仕事と作業療法 (山根 寛)	作業療法ジャーナル	41(1)	25- 30	2007
93. 作業療法で「ひとの集まり」を活かす-作業を介するグループプログラ ムの基本 (山根 寛)	臨床作業療法	4(3)	178- 182	2007
94. 早期作業療法の導入における評価とポイント (腰原菊恵, 山根 寛, 岩佐順子, 金井伸恵)	臨床作業療法	4(6)	467- 471	2007
95. 心身統合の喪失と回復-コミュニケーションプロセスとしてみる作業療 法の治療機序 (山根 寛)	作業療法	27(1)	73- 82	2008
96. 重度精神障害者地域生活支援システムについて-ACT-J, ACT-Kの試みか らみる課題 (栗山康弘, 山根 寛)	作業療法	28(1)	14- 22	2009
97. 急性期精神科作業療法の役割と課題-医学部附属病院精神科神経科にお ける試みより (山根 寛, 腰原菊恵, 岩佐順子)	精神科救急	12	19- 23	2009
98. 園芸療法評価の試み-淡路式園芸療法評価表(AHTAS)と既存の評価尺 度による検証- (豊田雅弘, 山根 寛)	京都大学宇学部保健学 科紀要健康科学	4		2009
99. History and current state of Japanese psychiatric occupational therapy (Hiroshi Yamane)	journal of Korean Assoc iation of Occupational Therapists			2010
100. 高齢社会最前線に異常あり!作業療法(士)出動せよ! (山根 寛)	作業療法ジャーナル	44(5)	364- 368	2010
101. 「パラレルな場」という治療構造:ひとの集まりの場の治療的利用 (山根 寛)	コミュニケーション障 害学	26(3)	187- 191	2010
102. 自己表現活動としての自由短詩の臨床的有用性-冠難辛句:サラリと こころの煙突掃除- (山根 寛)	作業療法	30(4)	402- 410	2011
103. 音楽刺激と前頭葉機能の関連性について (阿比留睦美, 酒井 浩, 澤田 泰洋, 山根 寛)	作業療法	30(5)	593- 601	2011
104. 脳血管障害に対する音楽の療法的利用の現状と課題についての文献レ ビュー (阿比留睦美, 山根 寛)	作業療法	30(6)	735- 744	2011
105. 認知症に対する音楽療法. (阿比留睦美, 山根 寛)	総合リハビリテーショ ン	39(8)	806- 807	2011
106. 韓国精神科作業療法の現状と課題-精神医療と作業療法の歴史的経 緯より- (嚴 允晶, 山根 寛)	作業療法	30(2)	137- 146	2011
107. ホームヘルパーの高齢精神障害者の在宅生活支援におけるケアに対す る思い. (原田小夜, 山根 寛)	第43回日本看護学会論 文集地域看護	43	43- 46	2013

論 文 題 名 (著 者 名 及 び 共 著 者 名)	発 表 誌 名	巻 号	頁 - 頁	発 行 年
108. 在宅高齢精神障害者ケアにおけるホームヘルパーの支援困難感の構造 (原田小夜、 <u>山根 寛</u>)	訪問看護と介護	18(2)	151 - 152	2013
109. 高齢精神障害者の在宅生活支援におけるホームヘルパーのケア困難感と多職種連携の課題 (原田小夜、 <u>山根 寛</u>)				
110. ひとつとことばと作業と (<u>山根 寛</u>)	臨床精神病理	35	59 - 66	2014
111. The present state of fieldwork education and the problems of psychiatric occupational therapy in South Korea. (Eom Yoon-Jeon, <u>Hiroshi Yamane</u>)	Asian Journal of Occupational Therapy	10	9 - 16	2014
112. Effect of Education Programs for Caregivers with the Provision of the Elderly with Mental and Cognitive Impairments (Sayo Harada, <u>Hiroshi Yamane</u>)	Asian Journal of Occupational Therapy	11		2016
113. The effect of the challenging two handed rhythm tapping task to DLPFC activation (Mutsumi Abiru, Hiroshi Sakai, Yoshihiro Sawad, <u>Hiroshi Yamane</u>)	Asian Journal of Occupational Therapy	11		2016

論文題名 (著者名及び共著者名)	発表誌名	巻号	頁 - 頁	発行年
総説, その他研究報告書				
1. 評価のための面接-構成的作業, 投影的作業を中心に- (山根 寛)	作業療法ジャーナル	23(12)	885- 890	1989
2. 痴呆患者の問題行動に対する心理的アプローチ (高橋清彦, 高橋尚武, 矢ヶ崎明美, 川口末子, 中土井裕美, 六角マスマ, <u>山根 寛</u>)	厚生省痴呆症対策調査研究平成元年度報告書 平成1年度研究 作業療法ジャーナル		62- 69	1990
3. 完成作品の活用法 (山根 寛)	作業療法ジャーナル	23(3)	372- 373	1990
4. 精神科老人病棟における小集団活動-作業療法的接近その1- (高橋清彦, 高橋尚武, 矢ヶ崎明美, 田端紳一, <u>山根 寛</u>)	厚生省老人痴呆疾患対策長寿科学研究平成2年度研究 作業療法ジャーナル		13- 22	1991
5. 分裂病の絵画療法-作業療法の視点から- (山根 寛)	作業療法ジャーナル	26(12)	1066-1068	1992
6. 精神科老人病棟における小集団活動-作業療法的接近その2- (高橋清彦, 高橋尚武, 矢ヶ崎明美, 田端紳一, <u>山根 寛</u>)	厚生省老人痴呆疾患対策長寿科学研究平成3年度研究 京都大学平成4年度教育研究		402- 406	1992
7. 労働環境の変革下における健康に対する社会的認識と健康関連職種 の役割に関する調査研究(濱 弘道他13名)	作業療法ジャーナル	28(4)	255- 259	1994
8. 精神機能と老化 (山根 寛)	作業療法	16(5)	340- 343	1997
9. こころの病いと障害-その理解と援助 (山根 寛)	作業療法ジャーナル	32(2)	125- 127	1998
10. 園芸療法 (山根 寛)	平成10年度社会福祉・医療事業団助成研究 平成9年度厚生科学研究「精神医療に関わる コメディカルのあり方に関する研究」報告書		1- 54	1999
11. 「精神障害者に対する就労支援促進事業」研究報告書	平成9年度厚生科学研究「精神医療に関わる コメディカルのあり方に関する研究」報告書		35- 50	1999
12. 精神医療における作業療法士の役割 (山根 寛)	平成10年度厚生科学研究「精神医療に関わる コメディカルのあり方に関する研究」報告書		177- 244	1999
13. 精神科作業療法の今後の方向性に関する研究-1997年度報告- (杉原素子, 井上英治, 大丸 幸, 荻原喜茂, 香山明美, 香田真希子, 長安正純, 野口弘之, 比留間ちづ子, 藤原 茂, <u>山根 寛</u>)	現代農業	8月	169- 173	2000
14. 精神科作業療法の今後の方向性に関する研究-1998年度報告- (山根 寛, 比留間ちづ子, 大丸 幸, 香山明美, 井上英治, 他5名)	レゾナンス	3(1)	14- 15	2000
15. 作業療法と園芸;人はなぜ植物に助けられるのか (山根 寛)	レゾナンス	3(2)	14- 15	2000
16. やってみよう始めよう-園芸療法- (山根 寛)	グリーン情報	323	50- 51	2001
17. やってみよう始めよう-音楽療法- (山根 寛)	グリーン情報	325	54- 55	2001
18. 園芸療法を通してみたアメリカ・カナダの医療・保健・福祉事情その1 (山根 寛)	総合ケア	11(4)	76- 79	2001
19. 園芸療法を通してみたアメリカ・カナダの医療・保健・福祉事情その2 (山根 寛)	総合ケア	11(5)	76- 79	2001
20. 植物という命とのかかわり (山根 寛)	グリーン情報	326	60- 61	2001
22. 老いと植物(命)のかかわり (山根 寛)	精神科臨床サービス	1(2)	261- 264	2001
23. 園芸療法を通してみたアメリカ・カナダの医療・保健・福祉事情その3 (山根 寛)	精神科臨床サービス	1(3)	439- 442	2001
24. 作業療法導入時アセスメントのコツ (山根 寛)	作業療法	20(2)	179- 184	2001
25. 作業療法治療援助計画のコツ (山根 寛)	JDジャーナル	257	118	2001
26. アメリカ・カナダ園芸療法視察記-「自然と癒し」体験から- (山根 寛)				
27. 精神障害のある人とIT利用について (山根 寛)				

論文題名 (著者名及び共著者名)	発表誌名	巻号	頁 - 頁	発行年
28. 園芸療法を通して見たアメリカ・カナダの医療・保健・福祉事情その4 (山根 寛)	グリーン情報	328	58 - 59	2001
29. 精神科作業療法の今後の方向性に関する研究2-1999年度報告- (山根 寛, 比留間ちづ子, 大丸 幸, 香山明美, 井上英治, 他7名)	平成11年度厚生科学研究「精神医療に関わる コメディカルのあり方 に関する研究」報告書			2001
30. 回復過程にそった作業療法の役割と連携のあり方に関する研究-2000年 度報告- (山根 寛, 比留間ちづ子, 大丸 幸, 香山明美, 井上英治, 他7名)	平成12年度厚生科学研究「精神医療に関わる コメディカルのあり方 に関する研究」報告書			2001
31. 人間・植物関係学会の芽生えに思う (山根 寛)	人間・植物関係学会誌	1(2)	5 - 8	2002
32. OTからみた病院芸術療法 (山根 寛)	日本精神病院協会雑誌	21(4)	50 - 54	2002
33. 作業療法: 早期リハビリテーションとして (山根 寛)	レゾナンス	5(3)	14 - 15	2002
34. 作業療法: 地域で生活を支える (山根 寛)	レゾナンス	5(4)	14 - 15	2002
35. 作業療法における集団の利用 (山根 寛)	精神科臨床サービス	3(2)	169 - 172	2003
36. 社会資源の使い方(上): 住む所の確保 (腰原菊恵, 山根 寛)	レゾナンス	6(3)	14 - 15	2003
37. 社会資源の使い方(下): 働く所を探す (腰原菊恵, 山根 寛)	レゾナンス	6(4)	14 - 15	2003
38. 活動の使い方: 精神障害と作業 (山根 寛)	精神認知とOT	1(1)	65 - 71	2004
39. 健康科学と研究 (山根 寛)	京都大学医療技術短期 大学部紀要別冊	16	2 - 4	2004
40. 地域生活支援センター, 授産施設における地域支援 (腰原菊恵, 山根 寛, 宮崎恵奈)	精神認知とOT	1(2)	121 - 125	2004
41. 精神障害リハビリテーション領域におけるスーパーバイザーの育成 (山根 寛)	精神障害とリハビリテ ーション	8(1)	35 - 39	2004
42. 園芸と作業療法 (山根 寛)	作業療法	23(4)	311 - 314	2004
43. クライシス介入の背景と対応 (山根 寛)	精神認知とOT	1(4)	283 - 286	2004
44. これまでの十年, これからの十年-疾歩, 歩々, 試歩, 牛歩, 行詰, 退 歩, 歩一歩- (山根 寛)	日本精神障害者リハビ リテーション学会10周 年記念誌		57 - 63	2004
45. 精神科作業療法の活動報告	京都大学医学部保健学 科紀要「健康科学」	1	57 - 61	2004
46. 司法精神医療従事者の研修・教育ならびに専門家養成システムに関する 研究-2003年度報告- (山内俊雄, 藤川尚宏, 三澤孝夫, 加藤久雄, 松原三郎, 山根 寛他)	平成16年度厚生労働科 学研究「触法精神障害 者の精神医学的評価, 治療, 社会復帰等に関 する研究」分担研究報 告			2004
47. ICF (国際生活機能分類) (山根 寛)	こらぼねっと	6	7	2005
48. どう越える? 作業療法臨床初歩の壁 (山根 寛)	精神科臨床サービス	5	201 - 204	2005
49. 精神障害者小規模作業所における在宅生活支援 (腰原菊恵, 山根 寛)	作業療法ジャーナル	39(1)	34 - 37	2005
50. 司法精神医療従事者の研修・教育並びに専門家養成システムの作成と実 行に関する研究-2004年度報告- (山内俊雄, 藤川尚宏, 三澤孝夫, 加藤久雄, 松原三郎, 山根 寛他)	平成16年度厚生労働科 学研究「触法行為を行 った精神障害者の精神 医学的評価, 治療, 社 会復帰に関する研究」 分担研究報告			2005
51. 触法精神障害者の看護ならびに地域支援の手法に関する研究-2004年度 報告- (宮本真己, 吉浜文洋, 齋藤慶子, 木太直人, 香山明美, 山根 寛他)	平成16年度厚生科学研 究「触法行為を行った 精神障害者の精神医学			2005

論文題名 (著者名及び共著者名)	発表誌名	巻号	頁 - 頁	発行年
52. 作業療法とスピリチュアルケアー作業を通して生活(史)を聴くー山根 寛	的評価, 治療, 社会復帰に関する研究」分担研究報告 緩和ケア	9	467 - 470	2005
53. 精神科作業療法室の活動報告ー京都大学医学部附属病院精神科神経科における作業療法の歩み 腰原菊恵, 山根 寛, 岩佐順子, 梶原香里, 菅佐和子, 加藤典子, 岸信之, 林 拓二	健康科学: 京都大学医学部健康科学紀要	1	57 - 61	2005
54. 私の研究方法論; 「なぜ, どうして」がはじまり 山根 寛	精神障害とリハビリテーション	10	34 - 35	2006
55. 精神科作業療法の現状と課題 山根 寛	日本精神病院協会雑誌	25(4)	18 - 23	2006
56. 司法精神医療従事者の研修・教育ならびに専門家養成システムの作成と実行に関する研究 (山内俊雄, 宮本真己, 佐藤三四郎, 稲森晃一, 山根 寛他)	平成17年度厚生労働科学研究「触法行為を行った精神障害者の精神医学的評価, 治療, 社会復帰に関する研究」分担研究報告			2006
57. 京都大学医学部附属病院精神科神経科における作業療法の現状と課題: 精神科作業療法室の活動2004 岩佐順子, 山根 寛, 腰原菊恵, 山本可奈子, 須田満子, 菅佐和子, 梶原香里, 岸 信之, 林 拓二	健康科学: 京都大学医学部健康科学紀要	2	51 - 54	2006
58. 精神科作業療法室の活動2005: 京都大学医学部附属病院精神科神経科における作業療法の現状と課題 腰原菊恵, 山根 寛, 岩佐順子, 竹内律恵, 菅佐和子, 須田満子, 林 拓二	健康科学: 京都大学医学部健康科学紀要	3	39 - 42	2007
59. 他害行為を行った精神障害者の看護に関する研究 (宮本真己, 美濃由紀子, 佐藤るみ子, 山根 寛他)	平成18年度厚生労働科学研究「他害行為を行った精神障害者の診断, 治療, 社会復帰支援に関する研究」分担研究報告			2007
60. 精神科病院入院患者の早期退院促進プログラム開発及び地域生活移行のシステム構築に向けた研究 (山根 寛, 香山明美, 大丸幸, 荻原喜茂, 棚沢直美, 小林正義, 坂井一也, 鶴見隆彦)	平成19年度障害者保健福祉推進事業研究報告			2008
61. 他害行為を行った精神障害者の看護に関する研究 (宮本真己, 美濃由紀子, 佐藤るみ子, 山根 寛他)	平成19年度厚生労働科学研究「他害行為を行った精神障害者の診断, 治療及び社会復帰支援に関する研究」分担研究報告			2008
62. 精神障害者の退院促進および円滑な地域移行のための地域支援体制構築に向けた研究 (香山明美, 山根 寛, 荻原喜茂, 小林正義他)	平成20年度障害者保健福祉推進事業研究報告			2009
63. 作業療法と音楽 山根 寛	音楽医療研究	3		2010
64. 生活を支援する「作業療法5(GO!)・5(GO!)計画」 山根 寛	心と社会	139	101 - 105	2010
65. 愛しあい, 結ばれ, 命を宿し, 産み, 育てる; 障害がある人たちの生活支援をICFの視点から	作業療法ジャーナル	44(7)	558 - 562	2010
66. 「更なる改革」とは何かー精神科作業療法の視点から	日本精神病院協会雑誌	29(9)	34 - 39	2010
67. 目覚めよ! 原点に帰れ!ー共生という支援で開花する精神科作業療法	作業療法ジャーナル	44(11)	1098 - 1103	2010
68. プロセス・フィデリティ評価に関する研究(山根 寛, 栗山康弘, 山田千恵子, 安井直子)	平成19年度ー21年度科学研究補助金研究報告			2010
69. 多職種チームによる医療の実際と公開に関する研究 (宮本真己, 美濃由紀子, 龍野浩寿, 下里誠二, 山根 寛他)	平成21年度厚生労働科学研究「医療観察法における医療の質の向上に関する研究」分担研究報告			2010

論文題名 (著者名及び共著者名)	発表誌名	巻号	頁 - 頁	発行年
70. パーキンソン病に対する音楽療法 (阿比留睦美, 山根 寛, 吉田文均)	カレントセラピー	28(9)	830 - 834	2010
71. 認知症に対する音楽療法 (阿比留睦美, 山根 寛)	総合リハビリテーション	39(8)	806 - 807	2011
72. 訪問による精神障害者の生活支援 (山田千恵子, 山根 寛)	臨床作業療法	8(3)	248 - 252	2011
73. 「第16回WFOT大会2014」 Team Japan出航ーラーメン1杯とコーヒー1杯で 国際交流・国際貢献ー 山根 寛	作業療法	30(2)	132 - 136	2011
74. 治療・療養環境と生活障害ー「住まい」という視点から 山根 寛	臨床作業療法	8(6)	550 - 554	2011
75. APOTOCを通してみるアジア太平洋地域の作業療法 山根 寛	作業療法ジャーナル	46(4)	345 - 349	2012
76. アジア太平洋作業療法学会を通してみるWFOT大会2014 山根 寛	作業療法ジャーナル	46(4)	342 - 344	2012
77. 作業療法の夜明けーアジア初, 日本発「第16回WFOT大会」 山根 寛	作業療法ジャーナル	46(9)	1148 - 1152	2012
79. ハレとケー行事がつむぐ生活 山根 寛	作業療法ジャーナル	46(10)	1255 - 1259	2012
80. 作業療法と音楽療法 山根 寛	保健の科学	9(54)	627 - 631	2012
81. リアリティ・オリエンテーションの現状と課題 山根 寛	認知症の最新医療	2(4)	175 - 183	2012
81. リアリティ・オリエンテーション 山根 寛	作業療法ジャーナル	47(7)	778 - 783	2013
82. 芸術療法ー創る表す活動と療法 山根 寛	作業療法ジャーナル	47(7)	809 - 814	2013
83. 君はどう語る? 日本の精神科作業療法のガラパゴス現象 山根 寛	作業療法ジャーナル	48(3)	188 - 193	2014
解 説 その他				
1. 「精神保健と作業療法フォーラム」を終えて (富岡詔子, 山根 寛, 越智哲夫, 土澤健一, 宮崎和子, 篠田峯子, 比留間ちづ子)	作業療法	12(1)	90 - 92	1993
2. 授産施設における作業療法士の就職状況 (富岡詔子, 山根 寛, 越智哲夫, 高橋邦延, 野口弘之, 他 5名)	作業療法	13(1)	77 - 82	1994
3. 香港職業治療見聞の記 (山根 寛)	作業療法ジャーナル	29(12)	980 - 982	1995
4. 精神障害者保健福祉手帳について (山根 寛)	作業療法ジャーナル	30(1)	53 - 55	1996
5. 福祉タームの深層理解: 園芸療法 (山根 寛)	月刊福祉	7	84 - 87	2004
6. 芸術療法, 音楽療法, 園芸療法, 動物介在療法 (山根 寛)	総合リハビリテーション	32(9)	867 - 871	2004
7. 人間健康科学 (笹田昌孝. 十一元三, 山根 寛)	日本臨牀	67(1)	197 - 275	2009
8. 急告: 精神保健医療福祉改革ビジョンの今後 (山根 寛)	作業療法	28(1)	9 - 13	2009

論文題名 (著者名及び共著者名)	発表誌名	巻号	頁 - 頁	発行年
新聞・雑誌				
1. 人として生きるー精神障害者の願いー：リハビリテーション1「作業療法を通し心を解放」 (山根 寛)	京都新聞	12月		1994
2. 人として生きるー精神障害者の願いー：リハビリテーション2「混乱を招いた生活療法」 (山根 寛)	京都新聞	12月		1994
3. 人として生きるー精神障害者の願いー：リハビリテーション3「治療を越えた生活そのもの」 (山根 寛)	京都新聞	12月		1994
4. 心の移植と再生ー現代人の心のあり方を考察する	人と地球	5	10- 14	2001
5. 精神科における作業療法	クレイリエール			2003
6. 「生活の質と時間」に視点を置いて (山根 寛)	精神認知とOT	1(1)	12- 14	2004
7. 冠難辛句第1回ーはじまり・こころの病い (山根 寛)	精神認知とOT	2(3)	248- 249	2005
8. 冠難辛句第2回ー統合失調症 (山根 寛)	精神認知とOT	2(4)	342- 343	2005
9. 冠難辛句第3回ー恋煩い (山根 寛)	精神認知とOT	2(5)	438- 439	2005
10. 冠難辛句第4回ー恋煩い2 (山根 寛)	精神認知とOT	2(6)	524- 525	2005
11. 冠難辛句第5回ー新年を (山根 寛)	精神認知とOT	3(1)	84- 85	2006
12. 冠難辛句第6回ー初恋 (山根 寛)	精神認知とOT	3(2)	170- 171	2006
13. 冠難辛句第7回ー小さなこと (山根 寛)	精神認知とOT	3(3)	260- 261	2006
14. 冠難辛句第8回ー小さなこと2 (山根 寛)	精神認知とOT	3(4)	348- 349	2006
15. 冠難辛句第9回ー自立支援 (山根 寛)	精神認知とOT	3(5)	424- 425	2006
16. 冠難辛句第10回ー働きたい (山根 寛)	精神認知とOT	4(1)	82- 83	2007
17. 冠難辛句第11回ー患者さま (山根 寛)	精神認知とOT	4(2)	162- 163	2007
18. 冠難辛句第12回ー老いの恋 (山根 寛)	精神認知とOT	4(3)	248- 249	2007
19. 冠難辛句第13回ー認知症1 (山根 寛)	臨床作業療法	4(4)	342- 343	2007
20. 冠難辛句第14回ー認知症2 (山根 寛)	臨床作業療法	4(5)	424- 425	2007
21. 冠難辛句第15回ーひきこもり1 (山根 寛)	臨床作業療法	4(6)	524- 525	2007
22. 冠難辛句第16回ーひきこもり2 (山根 寛)	臨床作業療法	5(1)	84- 85	2008
23. 冠難辛句第17回ーまぼろしの (山根 寛)	臨床作業療法	5(2)	176- 177	2008
24. 冠難辛句第18回ー作業療法 (山根 寛)	臨床作業療法	5(3)	262- 263	2008
25. 冠難辛句第19回ー介護する-その1 (山根 寛)	臨床作業療法	5(4)	358- 359	2008
26. 冠難辛句第20回ー介護する-その2 (山根 寛)	臨床作業療法	5(5)	454- 455	2008
27. 冠難辛句第21回ーなんでやねん (山根 寛)	臨床作業療法	5(6)		2008
28. 冠難辛句第22回ー (山根 寛)	臨床作業療法	6(1)		2009
29. 冠難辛句第23回ー妄想と (山根 寛)	臨床作業療法	6(2)	188- 189	2009
30. 冠難辛句第24回ーほんまやて (山根 寛)	臨床作業療法	6(3)	296- 297	2009
31. 冠難辛句第25回ー治りますか？ (山根 寛)	臨床作業療法	6(4)	392- 393	2009
32. 冠難辛句第26回ーこの病い (山根 寛)	臨床作業療法	6(5)	478- 479	2009
33. 冠難辛句第27回ー保護室の (山根 寛)	臨床作業療法	6(6)	568- 569	2009
34. 瞑想と作業療法の出会い(前編)触れることが生み出すもの	臨床作業療法	6(5)	404- 409	2009
35. 瞑想と作業療法の出会い(後編)手放すことと集うこと	臨床作業療法	6(6)	492- 498	2009
36. 冠難辛句第28回ー鉄格子 (山根 寛)	臨床作業療法	7(1)	77- 76	2010
37. 冠難辛句第29回ー病むことを	臨床作業療法	7(2)		2010
38. 冠難辛句第30回ーホームヘルパー	臨床作業療法	7(3)		2010
39. 冠難辛句第31回ー伝わらない	臨床作業療法	7(4)		2010
40. 冠難辛句第32回ー精神科医	臨床作業療法	7(5)		2010
41. 冠難辛句第33回ー生きてきた	臨床作業療法	7(6)		2010

論文題名 (著者名及び共著者名)	発表誌名	巻号	頁 - 頁	発行年
座談会				
1. 精神科デイケアにおける作業療法をめぐって (富岡詔子, 浅野弘毅, 大丸 幸, 沢村俊彦, 丹野きみ子, <u>山根 寛</u>)	理学療法と作業療法	22(8)	512- 521	1988
2. 30周年を迎えてー作業療法の今日と明日 (鎌倉矩子, <u>山根 寛</u> , 荻原喜茂, 吉川ひろみ, 伊藤貴子, 目良幸子)	作業療法	15(1)	9- 20	1996
3. 作業療法士の役割と課題ー変わりゆく地域保健制度の中で (種村留美, 村上重紀, 堀川 進, 渡辺慎一, 広沢美佐子, 設楽美紀, 内田和恵, <u>山根 寛</u>)	作業療法	17(1)	10- 24	1998
4. 21世紀に作業療法は生き残れるか	作業療法	20(1)	10- 24	2001
5. 障害構造と作業療法の実践 (中村春基, 奈良進弘, 花岡寿満子, 福田恵美子, 村井千賀, 山根 寛, 吉川ひろみ)	作業療法	21(1)	8- 22	2002
6. 作業療法の臨床研究	作業療法	22(1)	14- 18	2003
7. 新障害者プランと精神障害リハビリテーションの実践課題	精神障害とリハビリテ ーション	7(1)	4- 18	2003
8. 専門職としての自己研鑽	作業療法	23(1)	4- 17	2004
9. これからの精神科リハビリテーションと作業療法の展開	作業療法ジャーナル	41(13)	1177-1184	2007

4. 主要な学会発表 [(1)特別講演, (2)シンポジウム, (3)国際学会発表, (4)一般講演等] - 1 作業療法学専攻 山根 寛

演 題 名	発表者・共同発表者	学 会 名	発表年月
(1) 特別講演 (基調講演を含む)			
1. 「ふれあう」生き方	山根 寛	第26回日本作業療学会	1992/ 6
2. 作業活動をCTするー「描く」ことをシステムとしてとらえるー	山根 寛	第2回兵庫作業療学会	1993/ 8
3. デイケアの転機ーデイケアに求められているものー	山根 寛	第4回大精診・大精協合同学術講演会	1994/ 6
4. 作業療法とチームワーク	山根 寛	'94日本精神病院協会学術講演	1994/ 8
5. 暮らしの中のリハビリテーション	山根 寛	こころの健康作り大会・京都'94	1994/11
6. 精神障害者の社会生活援助ー街で暮らす, 共に暮らすー	山根 寛	第29回日本作業療学会	1995/ 6
7. 作業療法の治療構造について	山根 寛	第16回近畿作業療学会	1996/11
8. 障害特性に応じた作業活動の選択と指導法	山根 寛	第4回日本精神障害者リハビリテーション学会	1996/11
9. 精神障害者と地域リハビリテーション	山根 寛	第8回全精社協全国大会	1997/ 9
10. 精神障害者の生活支援を考えるー心の病とその障害についてー	山根 寛	第6回奈良県精神保健大会	1998/10
11. 精神障害者とリハビリテーション	山根 寛	日本精神障害者リハビリテーション学会第6回大会プレ集会	1998/ 6
12. 集団・場の力と謎ーひとの関わりを生かす作業療法の場よりー	山根 寛	第2回徳島県作業療法士会公開講演会	1998/11
13. こころの病いの理解と援助ー障害論の視点からー	山根 寛	第34回日本作業療学会	1999/ 6
14. 作業療法と芸術療法	山根 寛	第31回日本芸術療学会	1999/11
15. 作業活動の精神的側面	山根 寛	第9回石川県作業療学会	2000/10
16. 未来に向けて原点に回帰する作業療法	山根 寛	第2回香川県作業療学会	2000/12
17. ひとと作業・作業活動	山根 寛	第21回近畿作業療学会	2001/11
18. 私の作業療法地図と21世紀の展望	山根 寛	第36回日本作業療学会	2002/ 5
19. 療法集団実践のコツ	山根 寛	第9回高知県作業療法士会公開講座	2003/ 1
20. 作業療法の視点から見る音楽	山根 寛	第2回日本音楽療法学会学術大会	2003/ 3
21. こころと健康ー人とのかかわりのなかでー	山根 寛	第4回愛媛県作業療法士会公開講座	2003/ 9
22. 地域で暮らす, 共に暮らす	山根 寛	第36回日本作業療法士協会全国研修会	2003/11
23. 「くらし」を活かすー地域社会を科学する	山根 寛	第16回四国作業療学会	2005/ 5
24. 療法としての園芸の利用と可能性	山根 寛	日本デイケア学会第10回年次大会	2005/ 9
25. コミュニケーションとしての作業・身体	山根 寛	第40回日本作業療学会	2006/ 7
26. 働く人のメンタルヘルスー自律と適応の援助	山根 寛	第5回沖縄県作業療学会	2006/10
27. 作業療法の原点ーひとと作業・作業活動	山根 寛	第5回沖縄県作業療学会	2006/10
28. OTマネジメント実践ー精神障害分野	山根 寛	第7回熊本作業療学会	2007/ 1
29. ひとと植物ー療法としての利用と効果の見方	山根 寛	第20回日本看護福祉学会	2007/ 7
30. 精神障害と就労支援: はたらく楽しみ, はたらく生きがい	山根 寛	平成19年度日本作業療法士協会全国研修会	2007/10
31. 精神の病いと作業療法という支援: 混沌から明日へ	山根 寛	第7回東海北陸作業療学会	2007/11
32. 作業療法士の立場からみた音楽療法	山根 寛	第6回日本音楽療法学会関東支部地方大会	2007/11
33. いつしか作業療法が趣味になっていたー平凡で豊かな作業療法に魅せられてー	山根 寛	第20回静岡県作業療学会	2007/12
34. とともに生き, とともに暮らすー使おう! 活かそう! 作業療法の知恵と輪	山根 寛	第39回北海道作業療学会	2008/10
35. 精神科におけるチーム医療の必要性	山根 寛	第1回秋田精神科チーム医療研究会	2008/11
36. Change in Mental Health of Japan	Yamane H	Inje university science exchange lecture	2009/ 3
37. ひとの集まりを活かす: 集団とダイナミックス	山根 寛	日本音楽療法学会近畿支部講習会	2010/ 3
38. こころの病いと生活機能	山根 寛	日本音楽療法学会中国支部講習会	2010/ 5
39. 治す・治るから生きる	山根 寛	日本音楽療法学会中国支部講習会	2010/ 5
40. 作業療法の知と技	山根 寛	第25回岩手県作業療学会	2010/10

4. 主要な学会発表 [(1)特別講演, (2)シンポジウム, (3)国際学会発表, (4)一般講演等] - 2 作業療法学専攻 山根 寛

演 題 名	発表者・共同発表者	学 会 名	発表年月
41. こころの風邪」って言うけれど	山根 寛	第14回岐阜県作業療学会	2010/12
42. 作業活動の魅力ー土の宿から「まなびやー」の風がふく	山根 寛	第27回長野県作業療学会	2011/ 3
43. 日本の作業療法	山根 寛	第47回日本作業療学会	2013/ 6
44. 行住坐臥作業即養生ー作業をいとなみ作業がつむぐ	山根 寛	第2回京都作業療学会	2014/ 5
45. 作業療法の未来を読むー精神・老年期という囚われを超えて	山根 寛	第33回近畿作業療学会	2014/ 9
(2) シンポジウム			
1. 障害を越えて地域で支える	山根 寛	第36回病院・地域精神医学総会	1993/10
2. 精神科リハビリテーション場面におけるグループ活動の検討	山根 寛	第11回集団精神療法学会	1994/ 1
3. もし働くとすれば	山根 寛	第27回全国精神障害者家族大会	1994/11
4. 精神障害をもつ人々の生活を共に考える	山根 寛	第4回精神保健・福祉フォーラム	1995/11
5. 精神障害領域における障害構造論	山根 寛	第3回精神障害者リハビリテーション研究会	1995/11
6. デイケアの前と後ろから考える	山根 寛	第1回日本デイケア研究会	1996/ 6
7. 精神保健と作業療法ー保健・医療・福祉の分化統合ー	山根 寛	日本作業療法士協会創立30周年記念フォーラム	1996/ 9
8. 集団精神療法の効き目と落とし穴	山根 寛	第14回日本集団精神療法学会	1997/ 3
9. 精神障害者の作業遂行能力と就労	山根 寛	第4回日本産業精神保健学会	1997/ 6
10. WHO国際障害分類改訂とこれからの対人援助ー何が障害(援助対象)なのかー	山根 寛	第34回日本臨床心理学会	1998/11
11. 精神保健福祉多専門職の連携のもとに	山根 寛	第6回日本精神障害者リハビリテーション学会	1998/11
12. 集団精神療法を生かす場とはー様々な集団と場ー	山根 寛	第16回日本集団精神療法学会	1999/ 3
13. 文化・風土と芸術療法の展開	山根 寛	第31回日本芸術療法学会	1999/11
14. Horticultural Theray in Japan: Coming Together	山根 寛, 菅由美子	2001 Annual Conference of the American Horticultural Therapy Association	2001/ 7
15. 人と自然のハーモニー; 自然に生かされて	山根 寛	人と自然シンポジウム	2001/10
16. 不思議パワーのいろいろ-事例, 効果, 応用を探る-	山根 寛	人間・植物関係学会2002年大会	2002/ 6
17. 作業療法の成果を考える	山根 寛	日本精神病院協会学術研修会	2002/ 6
18. これまでの十年, これからの十年: 疾歩, 歩々, 試歩, 牛歩, 行詰, 退歩, 歩一歩	山根 寛	第10回日本精神障害者リハビリテーション学会	2002/10
19. 自然と芸術療法	山根 寛	第34回日本芸術療法学会	2002/11
20. 暮らしの変化に応じる技と心ー治療から社会参加支援へー	山根 寛	第38回日本作業療学会	2004/ 6
21. 実践する精神科デイケア	山根 寛	日本デイケア学会第10回年次大会	2005/ 9
22. 急性期精神科作業療法の役割と課題ー医学部附属病院精神科神経科における試みよりー	山根 寛	第16回日本精神科救急学会	2008/ 9
23. チーム医療の発展と進化をめざして	山根 寛	日本ヒューマン・ケア心理学会第10回大会	2008/ 9
24. Mental health system and occupational therapy in Korea	Hiroshi Yamane	2008 Korean Occupational Therapy Congress	2008/11
25. 音楽療法の可能性と未来ー多面的アプローチの統合を目指してー	山根 寛	第11回日本音楽療法学会	2011/ 9
26. コングレスタックル「はんなりとたぎる」	山根 寛	第19回日本精神障害者リハビリテーション学会	2011/11
27. 医療の中の癒やし	山根 寛	第11回癒やしの環境研究会全国大会	2011/12
28. パネルディスカッション「障がいのある方々が地域で安全に暮らすためには」	山根 寛	福祉のトップセミナーin雲仙2012	2012/12
29. リハビリテーション各職種のこれからー専門性を極める	山根 寛	第60回佐賀リハビリテーション研究会	2013/ 4
30. 作業療法の現状と領域拡大への取り組み	山根 寛	第47回日本作業療学会	2013/ 6

4. 主要な学会発表 [(1)特別講演, (2)シンポジウム, (3)国際学会発表, (4)一般講演等] - 3 作業療法学専攻 山根 寛

演 題 名	発表者・共同発表者	学 会 名	発表年月
31. 作業療法の経緯と展望	山根 寛	第60回佐賀リハビリテーション研究会	2013/ 4
32. ひとつとことばと作業	山根 寛	第36回日本精神病理学会	2013/10
33. 統合失調症：共生における作業療法士の役割と課題	山根 寛	第19回日本統合失調症学会	2014/ 3
(3) 国際学会発表			
1. From Small Patches in Town; Supporting Chronic Senile Schizophrenics	<u>Hiroshi Yamane</u> , Kaori Kajiwara	1993 World Congress World Federation for Mental Health	1993/ 8
2. The Education of Occupational Therapists and the Occupational Therapy for Psychiatric Disorders in Japan	Takashi Yamada, <u>Hiroshi Yamane</u>	1993 World Congress World Federation for Mental Health	1993/ 8
3. HT Issues in Japan	Hiroshi Yamane, Yumiko Kan	2001 Annual Conference of the American Horticultural Therapy Association	2001/ 7
4. Mental health system and occupational therapy in Japan	Hiroshi Yamane	2008 Korean Occupational Therapy Congress	2008/11
5. On the present situation and subsequent task of psychiatric occupational therapy in Korea	Eom Yoon-Jeon, <u>Hiroshi Yamane</u>	15th World Congress of the World Federation of Occupational Therapists Santiago, Chile	2010/ 5
6. The relativity of music stimulus and the frontal lobe function	Mutsumi Abiru, Hiroshi Sakai, Yasuhiro Sawada, <u>Hiroshi Ymane</u>	13th World Congress of Music Therapy	2011/ 7
7. 創造的課題時における前頭葉皮質の認知的負荷—亜急性期精神疾患患者に対する最適な作業活動の神経科学的な根拠として—	山田純栄, 真殿知佳, 松井泰彦, <u>山根 寛</u> , 十一元三	The 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists	2014/ 6
8. 対象者に寄り添うために用いたメイクアップ活動の効果	形部麻里, 山根 寛, 末澤涼子, 小野綾乃, 菊池彩子	The 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists	2014/ 6
9. 「ひきこもり」支援における作業, 他者との関わりの果たす役割—参加観察と当事者へのインタビューより	佐々木有里, 山根 寛	The 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists	2014/ 6
10. 精神科病院における植物と自然環境の活用—作業療法士と園芸療法士の連携を通して	剣持卓也, 立松麻記子 田中祐子, 森 和輝, 山根 寛	The 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists	2014/ 6
11. 日本の精神科作業療法プログラムの現状と課題	中村友美, 山根 寛	The 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists	2014/ 6
12. 作業療法における集団の使われ方—集団の活用に関する実践報告の文献調査より	仙田裕樹, 山根 寛	The 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists	2014/ 6
(4) 一般講演等・学会発表			
1. 共同連想描画法—1—	山根 寛	第4回近畿作業療学会	1984/10
2. 老人病棟活動を振り返って	山出美鈴, 山根 寛	第4回近畿作業療学会	1984/10
3. 共同連想描画法—2—	山出美鈴, 山根 寛	第5回近畿作業療学会	1985/10
4. 共同連想描画法—3— (絵遊びが描く対人関係)	山根 寛	第5回近畿作業療学会	1985/10
5. 共同連想描画法 (集団絵画療法の一試み)	山根 寛	第21回日本作業療学会	1987/ 6
6. 精神科におけるADL指導の役割	山出美鈴, <u>山根 寛</u>	大阪病院学会	1987/10
7. 作業療法セミクロズドグループ—構造決定因子と治療因子について	<u>山根 寛</u> , 若山 幸, 福永サダ子	第23回日本作業療学会	1989/ 6
8. 発散的な意識化を促す描画の利用	山根 寛	第23回日本作業療学会	1989/ 6

4. 主要な学会発表 [(1)特別講演, (2)シンポジウム, (3)国際学会発表, (4)一般講演等] - 4 作業療法学専攻 山根 寛

演 題 名	発表者・共同発表者	学 会 名	発表年月
9. 自殺未遂後記憶喪失となった分裂病患者	山根 寛	第24回日本作業療学会	1990/ 6
10. 移行対象としての人形の利用	山根 寛	第25回日本作業療学会	1991/ 6
11. 記憶を取り戻したピアノの役割	山根 寛	第16回音楽療法セミナー	1991/ 7
12. 「ふれあう」生き方	山根 寛	第26回日本作業療学会	1992/ 6
13. 地域における痴呆高齢者のデイケア	宮田祥子, <u>山根 寛</u>	第8回日本精神衛生学会	1992/11
14. 痴呆老人の小規模デイケアー老人を家族と共に地域で支えるー	<u>山根 寛</u> , 宮田祥子	第27回日本作業療学会	1993/ 6
15. グループプロセスに応じたリーダーの役割ーセミクローズドグループの経験よりー	島 宏和, <u>山根 寛</u>	第27回日本作業療学会	1993/ 6
16. ヒステリー患者との関わりにおいて作業活動が果たした役割	梶原香里, <u>山根 寛</u>	第27回日本作業療学会	1993/ 6
17. プレプログラムの役割	西山靖子, <u>山根 寛</u>	第27回日本作業療学会	1993/ 6
18. 小規模デイ・ケアの試みー地域で痴呆老人や精神障害者を共に支える試みー	宮田祥子, 木村セツ 木村 正, <u>山根 寛</u>	第36回日本病院・地域精神医学会総会	1993/10
19. 身体障害者療護施設における作業療法の役割	岩城千春, <u>山根 寛</u>	第13回近畿作業療学会	1993/11
20. 精神科作業療法に対する適性治療単位	<u>山根 寛</u> , 田中和恵	第28回日本作業療学会	1994/ 6
21. 当院作業療法処方者の動向と精神科作業療法適正数	田中 恵, 山本芳恵 三谷佳子, 山本修一 古川征吾, <u>山根 寛</u>	第28回日本作業療学会	1994/ 6
22. 母体となるグループとサブグループの利用	西山靖子, <u>山根 寛</u> 梶原香里	第28回日本作業療学会	1994/ 6
23. 精神症状を前景に聴覚障害を持つ長期入院患者との関わり	梶原香里, <u>山根 寛</u>	第28回日本作業療学会	1994/ 6
24. やっと迎えたデイケアの転機	山根 寛	第37回日本病院・地域精神医学会総会	1994/11
25. 作業療法処方患者の動向に見られる精神障害作業療法の効果	山根 寛	第29回日本作業療学会	1995/ 6
26. 「ふれない」ことの治療的意味	<u>山根 寛</u> , 梶原香里, 松本雅彦	第30回日本作業療学会	1996/ 6
27. 自由参加の精神科作業療法の治療構造	梶原香里, <u>山根 寛</u> , 松本雅彦	第30回日本作業療学会	1996/ 6
28. 移行現象としての作業療法の場について	山根 寛	第31回日本作業療学会	1997/ 6
29. 病院内に開かれたオープンな場の治療的意味	坂田広美, 横田里都子 国分知子, <u>山根 寛</u>	第31回日本作業療学会	1997/ 6
30. パラレルな場 (トポス) の利用	<u>山根 寛</u> , 腰原菊恵 梶原香里	第32回日本作業療学会	1998/ 6
31. 訪問することの二面性について	腰原菊恵, <u>山根 寛</u>	第32回日本作業療学会	1998/ 6
32. ベースキャンプデイケアー街中の診療所の小さなデイケアの新しい試みー	池田朋美, 鈴木淳子, 物尚子, 高木隆郎, <u>山根 寛</u>	第6回日本精神障害者リハビリテーション学会	1998/11
33. 地域生活支援センターをはじめて	腰原菊恵, <u>山根 寛</u>	第6回日本精神障害者リハビリテーション学会	1998/11
34. 繭ちゃんはね歩けないのー転換性障害の少女の身体が訴える声を聴くー	<u>山根 寛</u> , 腰原菊恵 梶原香里	第33回日本作業療学会	1999/ 6
35. 作業療法における依存と分離の課題ー見捨てられ不安を抱く症例との関わりー	腰原菊恵, <u>山根 寛</u>	第33回日本作業療学会	1999/ 6
36. 精神障害者の家族がおかれている現状とその支援	原田小夜, <u>山根 寛</u>	日本精神障害者リハビリテーション学会第7回大会	1999/11
37. 精神保健福祉における連携の現状と課題	<u>山根 寛</u> , 石井敏弘	日本精神障害者リハビリテーション学会第7回大会	1999/11
38. 新サークルモデル; ノーマライゼーションに視点を置いた障害構造モデルの提唱	山根 寛	第34回日本作業療学会	2000/ 5
39. 生活の場に持ち込んだ作業活動の意味	水野聡子, 田居郁子, 西川麻里, 山岡恭博, <u>山根 寛</u>	第34回日本作業療学会	2000/ 5
40. 人形焼きが食べたいなー摂食障害の男児とのかかわりからー	腰原菊恵, <u>山根 寛</u> , 高原世津子, 西口喜和	第34回日本作業療学会	2000/ 5
41. はたらく喜び・楽しみ・権利ー精神障害者授産施設の試みー	<u>山根 寛</u> , 腰原菊恵, 永田忍み子, 木村 正	第35回日本作業療学会	2001/ 6

4. 主要な学会発表 [(1)特別講演, (2)シンポジウム, (3)国際学会発表, (4)一般講演等] - 5 作業療法学専攻 山根 寛

演 題 名	発表者・共同発表者	学 会 名	発表年月
42. 精神障害者授産施設通所者の現状－作業能力評価より－	腰原菊恵, <u>山根 寛</u> , 永田ふみ子, 木村 正	第35回日本作業療学会	2001/ 6
43. ハローワークにおける精神障害者の就労支援	永田ふみ子, <u>山根 寛</u>	第35回日本作業療学会	2001/ 6
44. 作業療法プログラムにおける看護との連携	腰原菊恵, 木村 正 田居郁子, 水野聡子, 形部麻里, 神部みどり	第35回日本作業療学会	2001/ 6
45. ICIDH-2に基づいた臨床モデルの効用	山岡恭博, <u>山根 寛</u> <u>山根 寛</u> , 木下利彦	第9回日本精神障害者リハビリ テーション学会	2001/10
46. 保健婦学生の精神障害者共同作業所における演習の構造 と効果	原田小夜, <u>山根 寛</u>	第9回日本精神障害者リハビリ テーション学会	2001/10
47. 音楽療法士との連携プログラムにおける作業療法士の役 割	形部麻里, 水野聡子, 田居郁子, 神部みどり 南 千恵, 山岡恭博, <u>山根 寛</u>	第36回日本作業療学会	2002/ 5
48. 喫茶活動を通じたグループセラピーの課程	菊池彩子, 山岡恭博, 小山道子, 中西英里子 <u>山根 寛</u>	第36回日本作業療学会	2002/ 5
50. 私は, 新K大病院の教授!－妄想的世界に居場所を求め る事例への対応－	<u>山根 寛</u> , 腰原菊恵	第36回日本作業療学会	2002/ 5
51. モノと活動を介した関わり－おやつを用意して待つ事例 との関わりから－	腰原菊恵, <u>山根 寛</u>	第36回日本作業療学会	2002/ 5
52. 創作活動によるセルフコントロールプログラムの試み	<u>山根 寛</u> , 腰原菊恵, 服部裕子, 村上貴栄	第37回日本作業療学会	2003/ 6
53. 神経性食欲不振症患者に対して作業活動が果たした役割	腰原菊恵, <u>山根 寛</u>	第37回日本作業療学会	2003/ 6
54. 精神病院におけるリハビリテーションシステム作りの試 み; 委員会を立ち上げて	水野聡子, 田居郁子, 形部麻里, 神部みど り, 南千恵, 山岡恭 博, <u>山根 寛</u>	第37回日本作業療学会	2003/ 6
55. デイケアにおける創作活動の利用; 認知障害のある症候 性局在性てんかん事例より	服部裕子, 村上貴栄, <u>山根 寛</u>	第37回日本作業療学会	2003/ 6
56. 治療構造の転換が作業療法の場におよぼす影響と対処 －インフォーマルな場を生かす技と心－	<u>山根 寛</u> , 腰原菊恵, 梶原香里, 岩佐順子	第38回日本作業療学会	2004/ 6
57. 「僕の考えることがみんな漏れてしまう」－思考伝播に 苦しむ症例との作業療法から－	腰原菊恵, <u>山根 寛</u>	第38回日本作業療学会	2004/ 6
58. 新たな場や失敗を回避する症例－具体的な活動を介した 自分との出会い－	岡本英恵, <u>山根 寛</u>	第38回日本作業療学会	2004/ 6
59. 介護家族が医療者に求めるもの－痴呆高齢者の受診体験 を通して	前田朝子, 畑野相子 後藤則子, 加賀爪雅江 熊越祐子, <u>山根 寛</u>	第35回滋賀県公衆衛生学会	2005/ 2
60. 痴呆性高齢者が人形を抱く意味	親松恵子, 畑野相子 後藤則子, 加賀爪雅江 熊越祐子, <u>山根 寛</u>	第35回滋賀県公衆衛生学会	2005/ 2
61. ニューロングステイ防止の作業療法－精神科早期作業療 法システムの経過より－	山根 寛, 腰原菊恵, 岩佐順子, 梶原香里, 林 拓二	第39回日本作業療学会	2005/ 6
62. デイケア導入時の治療構造の工夫－場面緊張の高い症例 に対するパラレルな活動の保障－	梶原香里, 岸 信之, <u>山根 寛</u>	第39回日本作業療学会	2005/ 6
63. 保健所デイケアにおける作業療法士の役割－創作活動を 通じた支援より－	腰原菊恵, <u>山根 寛</u>	第39回日本作業療学会	2005/ 6
64. 依存の利用からパラレルな場へ回復状態に応じた治療関 係－妄想性統合失調症との関わりから－	岩佐順子, <u>山根 寛</u> , 腰原菊恵	第39回日本作業療学会	2005/ 6
65. 言語的コミュニケーションの困難な症例への関わり－日 記と活動を通して－	服部裕子, 山根 寛	第39回日本作業療学会	2005/ 6
66. 社会経験に乏しい症例の就労に向けた取り組み－カンフ ァレンスシートを用いた関わりより－	金川善衛, 山岡恭博, <u>山根 寛</u>	第41回日本作業療学会	2007/ 6
67. 身体に意識を向け身体の声聴くことの治療的意味－リ ラクゼーション活動での体験から	腰原菊恵, <u>山根 寛</u> , 岩佐順子, 竹内律恵, 林 拓二	第41回日本作業療学会	2007/ 6
68. 精神科救急・急性期対応病棟における作業療法の役割	<u>山根 寛</u> , 腰原菊恵, 岩佐順子, 林 拓二	第41回日本作業療学会	2007/ 6

4. 主要な学会発表 [(1)特別講演, (2)シンポジウム, (3)国際学会発表, (4)一般講演等] - 6 作業療法学専攻 山根 寛

演 題 名	発表者・共同発表者	学 会 名	発表年月
69. 入院から地域へ：一貫したリハビリテーションシステムの必要性	山根寛, 腰原菊恵, 岩佐順子, 金井伸恵, 林拓二	日本精神障害者リハビリテーション学会第15回大会	2007/11
70. 作業療法の治療機序：作業-生活機能モデルの提唱	山根 寛	第42回日本作業療学会	2008/ 6
71. 長期入院患者の社会生活支援の一例	岩佐順子, 腰原菊恵, <u>山根 寛</u> , 吉岡隆一	第42回日本作業療学会	2008/ 6
72. 精神科作業療法の効果：観察と自律神経機能の比較の試みより	腰原菊恵, <u>山根 寛</u> , 岩佐順子, 金井伸恵, 林 拓二	第42回日本作業療学会	2008/ 6
73. 精神科デイケアにおける入院・外来共通プログラムの試みと課題：音楽プログラムにおける治療構造の変化を通して	金井伸恵, 西 真希, 岩佐順子, 腰原菊恵, <u>山根 寛</u>	第42回日本作業療学会	2008/ 6
74. 重症精神障害者を地域で支える：ACT-J, ACT-Kの試みから見る課題	栗山康弘, <u>山根 寛</u>	第42回日本作業療学会	2008/ 6
75. フラワーアレンジメントの効用と作業プログラムへの活用について	武山直義, 白井はる奈, 腰原菊恵, <u>山根 寛</u> , 早川宏子	第42回日本作業療学会	2008/ 6
76. 精神科病院入院患者の早期退院促進プログラム開発および地域生活以降システム構築に向けた研究	香山明美, <u>山根 寛</u> , 大丸 幸, 荻原喜茂, <u>榎澤直美</u> , <u>小林正義</u> , <u>鶴見隆彦</u> , 坂井一也	第42回日本作業療学会	2008/ 6
77. 問題行動を繰り返す症例に対する関わりを振り返って	細田勝世, 池田健太郎, <u>山根 寛</u>	第28回近畿作業療学会	2008/10
78. 精神科病院入院患者の早期退院促進プログラム開発及び地域生活移行のシステム構築に向けた研究(第1報)-結果概要	小林正義, 香山明美, 山根 寛, 大丸 幸, 荻原喜茂, 榎澤直美, 坂井一也, 鶴見 隆彦	日本精神障害者リハビリテーション学会第16回大会	2008/11
79. 精神科病院入院患者の早期退院促進プログラム開発及び地域生活移行のシステム構築に向けた研究(第2報)-結果概要	小林正義, 香山明美, 山根 寛, 大丸 幸, 荻原喜茂, 榎澤直美, 坂井一也, 鶴見 隆彦	日本精神障害者リハビリテーション学会第16回大会	2008/11
80. うつ病急性期におけるOT介入モデル開発に向けての考察	有馬祐美子, 金井伸恵, <u>山根 寛</u> , 腰原菊恵	第43回日本作業療学会	2009/ 6
81. DACTS評価からみたACT普及の可能性と課題	栗山康弘, <u>山根 寛</u> , 上田綾子, 三品桂子, 高木俊介	第43回日本作業療学会	2009/ 6
82. 退院支援事業における作業療法の役割と今後の課題—被影響性による問題行動がある長期入院患者の退院支援より	金井伸恵, 吉岡隆一, 山中崇弘, 加藤真人, <u>山根 寛</u>	第43回日本作業療学会	2009/ 6
83. 地域移行支援における作業療法士の役割—急性期から社会参加までの関わりから	腰原菊恵, <u>山根 寛</u> , 古田久美子, 木村 正	第43回日本作業療学会	2009/ 6
84. 花と出会った高齢者たち—フラワーアレンジメントプログラムによる関わりの試み	武山直義, 望月 聡, 白井はる奈, <u>山根 寛</u> , 相沢美恵子	第43回日本作業療学会	2009/ 6
85. 老いの生活の中に潤いを求めて—一生花を用いた関わりの試み	坂井晶子, 白井はる奈, <u>山根 寛</u> , 武山直義, 望月 聡	第43回日本作業療学会	2009/ 6
86. 精神科リハビリテーションにおける園芸療法士の役割—精神科病院における実践から	劔持卓也, 立松麻記子, <u>山根 寛</u>	第43回日本作業療学会	2009/ 6
87. 韓国の精神保健の現状と精神科作業療法	嚴 允晶, <u>山根 寛</u>	第43回日本作業療学会	2009/ 6
88. 近くて遠かった隣国との学術交流事始め—精神科作業療法導入に向けた韓国への学術支援	<u>山根 寛</u> , 嚴 允晶	第43回日本作業療学会	2009/ 6
89. 精神障害者の退院促進および円滑な地域移行のための地域支援体制構築に向けた研究-プログラム満足度と地域支援	香山明美, 小林正義, 荻原喜茂, <u>山根 寛</u> , 大丸幸, 坂井一也, 鶴見隆彦, 榎澤直美, 野中猛	日本精神障害者リハビリテーション学会第17回大会	2009/11
90. 精神障害者の退院促進および円滑な地域移行のための地域支援体制構築に向けた研究-退院促進プログラムの効果	香山明美, 小林正義, 荻原喜茂, <u>山根 寛</u> , 大丸幸, 坂井一也, 鶴見隆彦, 榎澤直美, 野中猛	日本精神障害者リハビリテーション学会第17回大会	2009/11

4. 主要な学会発表 [(1)特別講演, (2)シンポジウム, (3)国際学会発表, (4)一般講演等] - 7 作業療法学専攻 山根 寛

演 題 名	発表者・共同発表者	学 会 名	発表年月
91. On the present situation and subsequent task of psychiatric occupational therapy in Korea	Eom Yoon-Jeon, <u>Hiroshi Yamane</u>	15th World Congress of the World Federation of Occupational Therapists Santiago, Chile	2010/ 5
92. 数年ぶりの外出計画—多職種チームによる訪問が有効とみられたケース	栗山康弘, 金井浩一, 越智浩二, 高木俊介, <u>山根 寛</u>	第44回日本作業療法学会	2010/ 6
93. 精神科訪問看護による地域生活支援について	山田千恵子, 江田晶子, <u>山根 寛</u>	第44回日本作業療法学会	2010/ 6
94. 作業療法における退院促進支援事業の利点と課題—被影響性の強い長期入院患者に対する退院支援の経験を通じて	金井伸恵, 有馬祐美子, 宮田 淳, 腰原菊恵, <u>山根 寛</u>	第44回日本作業療法学会	2010/ 6
95. 新しいタイプのうつ病に対するOT介入モデル開発のための検証	有馬祐美子, <u>山根 寛</u>	第44回日本作業療法学会	2010/ 6
96. 自由短詩による情動の発散—冠難辛句：サラリとこころの煙突掃除	山根 寛	第44回日本作業療法学会	2010/ 6
97. 高齢者の生活に潤いを与えた花—活動と講師のもたらす効果の検討	石田晶子, 白井はる奈, <u>山根 寛</u> , 武山直義, 望月 聡	第44回日本作業療法学会	2010/ 6
98. 脳血管障害に対する音楽療法	阿比留睦美, <u>山根 寛</u>	第44回日本作業療法学会	2010/ 6
99. 歌唱課題の臨床的段階づけと前頭葉賦活変化について	坂井 浩, 澤田泰洋, 阿比留睦美, <u>山根 寛</u>	第3回音楽医療研究会	2010/12
100. 慢性期における注意障害患者に対する音楽療法の有効性について	阿比留睦美, <u>山根 寛</u>	日本音楽療法学会第9回近畿学術大会	2011/ 3
101. 音楽刺激と前頭葉機能の関連性について	阿比留睦美, 澤田泰洋, 坂井 浩, <u>山根 寛</u>	第45回日本作業療法学会	2011/ 6
102. 歌唱時における伴奏の有無と前頭葉の活動について	澤田泰洋, 阿比留睦美, 坂井 浩, <u>山根 寛</u>	第45回日本作業療法学会	2011/ 6
103. 課題に対する意識付けの促しの有無が課題遂行に及ぼす影響について—NIRSを用いて, 前頭葉領域の血流を指標として	藤岡志帆, 阿比留睦美, 坂井 浩, 澤田泰洋, <u>山根 寛</u>	第45回日本作業療法学会	2011/ 6
104. ACT(包括型地域生活支援)におけるIMR(疾病管理とリカバリー)の試み	今田達也, 三品桂子, <u>山根 寛</u>	第45回日本作業療法学会	2011/ 6
105. 野良ネコや植物, 作業活動, そして作業療法士が果たした役割	金井伸恵, <u>山根 寛</u>	第45回日本作業療法学会	2011/ 6
106. 包括型地域生活支援プログラムにおける作業療法士の役割について	山田千恵子, <u>山根 寛</u>	第45回日本作業療法学会	2011/ 6
107. 青年期の広汎性発達障害のある人の社会参加への援助方法の一考	有馬裕美子, 船曳康子, 小倉優子, 小野美樹, <u>山根 寛</u>	第19回日本精神障害者リハビリテーション学会	2011/11
108. 災害時のケアチーム派遣のあり方	原田小夜, 辻本哲士, 橋爪聖子, <u>山根 寛</u>	第19回日本精神障害者リハビリテーション学会	2011/11
109. 作業療法士からみた摂食障害; 神経性無食欲症患者との関わりから	金井伸恵, 野間俊一, 山崎信幸, 村井俊哉, <u>山根 寛</u>	第15回日本摂食障害学会	2011/ 8
110. 重複障害を持つ恒例の対象者が安定した地域生活を送るためにOTができること	有馬祐美子, 宮城崇史, 池上明希, 藤田容子, <u>山根 寛</u>	第46回日本作業療法学会	2012/ 6
111. 高齢精神障害者の在宅支援における多職種連携の課題	原田小夜, <u>山根 寛</u>	第46回日本作業療法学会	2012/ 6
112. IMRを通して始まった自己実現への兆し	今田達也, 三品佳子, 岡村和明, <u>山根 寛</u>	第46回日本作業療法学会	2012/ 6
113. ひきこもり状態からの社会復帰における場・作業の果たす役割について	佐々木有里, <u>山根 寛</u>	第46回日本作業療法学会	2012/ 6
114. 韓国精神科作業療法士を対象にした教育実態調査	嚴 允晶, <u>山根 寛</u>	第46回日本作業療法学会	2012/ 6
115. 精神科作業療法教育に関する韓国への学術支援の課題	<u>山根 寛</u> , 嚴 允晶, <u>山根 寛</u>	第46回日本作業療法学会	2012/ 6
116. 高齢精神障害者の在宅生活支援におけるホームヘルパーのケアに対する思い	原田小夜, <u>山根 寛</u>	第 43 回日本看護学会 地域学術集会	2012/ 9
117. 精神科急性期作業療法システムについて—精神科急性期作業療法23年間の臨床より—	<u>山根 寛</u> , 長澤伸恵, 有馬祐美子, 山崎伸幸, 村井俊哉	第47回日本作業療法学会	2013/ 6

4. 主要な学会発表 [(1)特別講演, (2)シンポジウム, (3)国際学会発表, (4)一般講演等] - 8 作業療法学専攻 山根 寛

演 題 名	発表者・共同発表者	学 会 名	発表年月
118. クロザピンを使用した治療抵抗性統合失調症患者の地域移行支援	有馬祐美子, 村井俊哉, 諏訪太朗, 上野幸枝, <u>山根 寛</u>	第47回日本作業療法学会	2013/ 6
119. 就労移行支援事業における支援介入と作業療法の有用性について-就労場面において病気や障害と向き合う事への関わりを通じて	金川善衛, 池上聡子, <u>山根 寛</u>	第47回日本作業療法学会	2013/ 6
120. 医療と統合された就労支援を目指して	山田純栄, 金川善衛, 池上聡子, 中村泰久, <u>山根 寛</u>	第47回日本作業療法学会	2013/ 6
121. 「ひきこもり」支援における場と作業の果たす役割-参加観察と当事者へのインタビューより	佐々木有里, <u>山根 寛</u>	第47回日本作業療法学会	2013/ 6
122. 精神科医療の構造転換に伴う作業療法プログラムの再編に向けた課題-プログラムと作業療法士への現状調査より	中村友美, <u>山根 寛</u> , 山田純栄	第47回日本作業療法学会	2013/ 6
123. 精神科治療における言葉と作業の相補性-当事者としての自己体験を通して-	石川順子, <u>山根 寛</u>	第23回日本精神障害者リハビリテーション学会	2015/12